

第28回 教育フォーラム

いま、放射線教育に求められるもの

講師 鎌田正裕 先生

東京学芸大学教授、HATO放射線教育プロジェクト責任者

2016年

2月6日 (土) 13:20-15:30

(受付開始12:30)

山梨大学 教育人間科学部 J号館5階 A会議室

平成20年より中学校学習指導要領（理科）には、「放射線の性質と利用」が学習内容として新たに加わりました。また、福島県の原子力発電所の事故以降、放射線・放射能についての正しい理解が社会的にも広く求められるようになってきています。

しかし、現在課題もいくつかあります。第1に、教育内容の精選です。安全や防災はもちろん大変重要なテーマですが、それに過度に焦点化することで、放射線に関する教育内容や見方・考え方を矮小化して教えてしまう可能性があります。第2に、放射線教育を指導できる教員の育成や支援です。先行実践がまだあまり蓄積されていない中で、手探りでの試みが行われている現状があります。

そこで、今回のフォーラムでは、放射線教育の専門家より現状と動向、今後の課題などを具体的な取り組みを例に講演してもらい、その後、質疑応答を通して放射線教育に実際に関わる現場教師、大学教員、保護者、そしてこれから関わっていく学生など、様々な立場の人々の意見とフロアとの意見交換を行いたいと思います。

後援：山梨県教育委員会・甲府市教育委員会

お問い合わせ先：山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

055-220-8325

*入場は無料です。お気軽にお越しください。

*駐車スペースには限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。